

## ハイキビ

*Panicum repens* L.イネ科  
Gramineae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では海岸の砂浜に極めて希に生育し、しばしば群生する。港湾整備により消滅した所があり、砂浜の改良工事や植林などにより、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 豊後水道域

分布域 四国 九州(福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄  
台湾 全世界の亜熱帯 熱帯

生育環境 海岸の砂地。

現 状 生育地が港湾整備により消滅した所、記録にはあるが生育の把握できない所があり、生育地は局限している。

備 考 暖地植物。

## ムカゴツヅリ

*Poa tuberifera*

Faurie ex Hack.

イネ科  
Gramineae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由 軟弱な多年草で、県内では溪流辺や滝壺周辺などに生える。生育地は希で、生育範囲も狭い。植生遷移の影響を受け、出水などで生育地が流失したり、埋没したりして、その消滅が懸念される。

県内分布 玖珠丘陵地・山地、九重火山群、大分川・大野川丘陵地

分布域 本州 四国 九州(大分・宮崎)  
韓国(済州島)

生育環境 低山地の溪流辺の林縁。

現 状 植物体が軟弱で、花期(4~5月)でないと把握しにくい。

備 考 日本特産種とされてきたが、朝鮮半島(済州島)での生育が確認されている。

## コササキビ

*Setaria plicata*

(Lam.) T. Cooke

イネ科  
Gramineae

## カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (豊後水道域)

分布域 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄  
台湾 中国(南部) ,インド ,セレベス

生育環境 海岸の草地。

現 状 亜熱帯に分布する植物で、「豊後水道域」の島や岬の記録がある。港湾工事などにより、生育地は大きく改変されており、現状不明。

備 考 文献 [ 田代晃二：田代善太郎日記 大正篇(1972) ]